

# 戦争準備NO!! 日本政府は禁止条約の署名・批准を 5月23日(火)日高町庁舎前集会・2023年原水爆禁止国民平和大行進



5月23日(火)日高町です。集会前に、新日本婦人の会・埋橋洋子さんと安東三千代さん、県事務局とで、田中達也副町長と短時間の懇談を行いました。

日高町庁舎前で平和行進出発集会です。日高町原水協の埋橋忠彦さん進行です。まず、県実行委員会から「『戦争準備はやめろ』『日本は禁止条約参加を』とアピールし歩いています」と挨拶。次いで、松本秀司日高町長のメッセージ披露です。「先日被爆地ヒロシマで開催されたGセブン広島サミット、各国首脳が被ばくの実相にふれ、平和の思いが共有される事で核兵器のない世界の実現に歩みが確固たるものになる事を願います。皆様の平和行進が核廃絶の世論を高められ、戦争も核兵器もない平和な世界へ大きく貢献する事を心からお祈り申し上げます」と田中達也副町長が代読します。西岡佳奈子町会議員からは「G7広島サミットが閉幕しました。多くのマスコミ、経済界は成功と言っていますが、私は違うと思います。唯一の戦争被爆国日本で、そして被爆地広島で、核抑止力論を公然と掲げました。その一方で、世界の92カ国が署名している核兵器禁止条約を無視する姿勢を取っています。被ばく者や多くの市民、団体から失望と批判が広がっているのが現状です。被ばく者のサーオ節子さんは『自国の核兵器は肯定し、対立する国の核兵器は非難する発言を被爆地からするのは許されない!』と発言されています」と連帯挨拶がありました。わかやま市民生協の栗田仁美さんも決意表明をします。最後、埋橋さんが集会アピールを読み上げて、平和行進となります。

♪ ストップ戦争準備! ストップ大軍拡! 大増税! わたしたち国民の税金を、いのちと暮らしと未来のために使わせましょう。♪ 宣伝カーはアナウンスします。平和行進は国道42号線を南にJAひだかの前まで歩いて、今度は176号線を北に歩き、町役場へと帰ってきました。(集会参加は34人でした。) 本日は美浜町平和行進です。 県原水協事務局